



江楠学園
北陵高等学校
KOHNAN GAKUEN
HOKURYO HIGH SCHOOL

江楠学園 北陵高等学校
校長
副島 政史
Masafumi Soejima

北陵高校インタビュー特集

何処の場にもありても なくてはならぬ 人となれ

自信と誇りを持ち、
自己有用感を高める教育の実践

創立以来の教育理念「何処の場にもありても、なくてはならぬ人となれ」を基盤に、高い志を持ち、たくましく未来を切り拓く生徒を社会へ送り出すことを目指す北陵高校。人との出会いの中で人間力を育み、時代の変化にも力強く順応できる人材を育てる——その教育方針と未来への想いを副島政史校長にお聞きしました。

北陵ならではの！“本物”を学べる実践授業

<p>生活教養科 子ども・フードコース 3年5組 坂本 将 (生徒会長)</p> <p>学校では、家庭科食物調理技術検定や保育技術検定の1級取得に向けて努力しています。生徒会活動では、生徒会長として全校生徒が楽しめる学校行事の企画・運営を心がけています。卒業後は、調理の専門学校に進学し、和食の料理人になることが夢です。</p>	<p>交通サービス科 自動車エンジニアコース 3年3組 北嶋 蒼一郎 (自動車研究部)</p> <p>私はものづくりコンテストと全国産業教育フェスタの2つに挑戦しています。ものづくりコンテストでは県大会で優勝し、九州大会でも優勝し、全国大会出場を目指して努力しています。産業教育フェアでは副実行委員長として活動し、貴重な経験を積んでいます。卒業後は自動車整備士の資格が取得できる学校へ進学し、一級自動車整備士の資格取得と、お客様から信頼される整備士になることを目指しています。</p>	<p>建築デザイン科 1年3組 岡 琴葉 (バルーン部)</p> <p>私は北陵高校建築デザイン科で学び、全国でも数少ないバルーン部に所属しています。バルーン部では、普段なかなか体験できない貴重な経験を重ねながら活動しています。卒業後は建築の現場で実務経験を積み、資格取得を目指して技術を磨きたいです。将来は人々の暮らしを豊かにする空間をデザインするとともに、佐賀の空を飛びバルーンの魅力を多くの人に伝えていきたいと考えています。</p>	<p>建築デザイン科 1年3組 福井 咲野 (野球部)</p> <p>私が力を入れていることは野球です。北陵高校で野球に打ち込み、甲子園を目指して努力していた二人の兄の姿を見て育ち、私も同じ舞台に立ちたいという憧れを抱くようになりました。今はその憧れを目標に変え、仲間とともに日々の練習に励んでいます。野球を通して人と目標に向かって努力を続ける力を身につけています。また、生活教養科フードコースでは料理の技術向上にも励んでいます。高校生活ではさまざまなことに積極的に挑戦し、自分の可能性を広げながら成長していきたいです。</p>	<p>生活教養科 フードコース 1年6組 杉町 柊音 (eスポーツ部)</p> <p>私はeスポーツ部に所属し、Apex Legendsを中心に活動しています。eスポーツを通して、仲間と協力することの大切さや、目標に向かって努力を続ける力を身につけています。また、生活教養科フードコースでは料理の技術向上にも励んでいます。高校生活ではさまざまなことに積極的に挑戦し、自分の可能性を広げながら成長していきたいです。</p>
--	--	---	--	--



仲間とともに育む自己有用感 保育園での実践授業 部活動も全力で 新たな可能性への挑戦

<p>Q1 北陵高校が大切にしている教育とは？</p> <p>生徒の豊かな個性や自主性を尊重しながら、一人ひとりの力を引き出す教育を通じて、地域社会や職場において必要とされる人材育成に努めています。そのために大切なのは、学力だけではありません。昨今忘れられがちな健全な心を育み、社会の変化を主体的に乗り越えられる人間力と思いやりの精神を養うこと。誰かの役に立てる喜び、すなわち自己有用感を肌で感じながら、夢や目標に向かって学び続ける姿勢を育んでいます。</p>	<p>Q2 北陵高校の魅力や特色は？</p> <p>時代の流れや産業の変化に対応し、社会や企業のニーズに応えるカリキュラムの編成に取り組んでいます。3年前に5学科7コースへ改編して学習機会の選択肢を広げ、eスポーツなど全国でも珍しい学びも取り入れました。私学だからこそできる多様な学びを追求しながら、各専門学科の集大成となる国家資格の取得にも力を入れ、補習などのサポートも充実しています。おかげさまで、進学・就職ともに例年100%の進路決定率となっています。</p>	<p>Q3 生徒たちに期待することは？</p> <p>生徒たちには、「人に信頼され、周りから必要とされる人材」に成長し、地域社会に貢献できる人になることを期待しています。1年生で何事にも積極的に「挑み」、2年生で得意分野を「研ぎ」、3年生で各々の目標を「咲かす」。この3年間のプロセスを経て、オンリーワンの花を咲かせてほしいですね。たとえ目標に届かなくても、その失敗や挫折こそが宝。必ず成長の糧となります。生徒の未来をつくるため、挑戦を全力で応援するのが私たちの仕事です。</p>	<p>Q4 これからの北陵高校について</p> <p>現代社会では、専門的な知識・技術だけでなく、ITやAIを使いこなせる人材が求められています。これからの北陵高校では、各分野の専門的な技術・技能と、情報化社会に順応できるIT技術を兼ね備えた「二刀流人材」の育成を目指します。旧態依然ではなく、時代に合った実のある教育を追求し、生徒も保護者も地域も「北陵高校があっけよかつた」と感じてもらえるよう、生徒が夢になれる学校づくりに、これからも取り組んでまいります。</p>
---	--	---	---

学校法人 江楠学園 SCHOOL DATA

北陵高等学校

所在地 〒849-0921 佐賀県佐賀市高木瀬西三丁目7番1号
TEL 0952-30-8676 (代) FAX 0952-33-5524

創立 1955年(昭和30年)

設置課程 <電気情報科>・情報システムコース・電気システムコース
<建築デザイン科>
<交通サービス科>・自動車エンジニアコース・エアポートサービスコース
<生活教養科>・福祉コース・子どもコース・フードコース
<ITシステム科>

生徒数 630名(令和8年度)

アクセス バス「北陵高校前」下車すぐ

ホームページ <https://hokuryo.ac.jp/>

学校HPはこちら



地域の皆様から信頼される企業に！
「住みたい県日本一」を目指して！

代表取締役 大家 良太郎

株式会社 大義建設
DAIGI CONSTRUCTION
〒845-0033 佐賀県小城市三日月町鶴岡981番地3
TEL:0952-73-4545 FAX:0952-73-2688

人×技術で Next Stageへ

株式会社 アトックス ATOX

原子力発電を支え続けて70年
一段高いソリューションを提供し、お客様と社会の発展に貢献してまいります

放射線管理 除染 施設管理 廃棄物処理

工業高校出身者 多数活躍中！

〈玄海事業所〉
〒847-1441 佐賀県東松浦郡玄海町大字今村字浅瀬4112-1
TEL:0955-52-6432 FAX:0955-52-3175

企業の繁栄を通じて社会に貢献

秋田工業株式会社 AKITA

九州工場/佐賀県 神埼市神埼町鶴 1600番地 tel:(0952)-20-1032
本社工場/愛知県 知立市西町逢生 13番地 1

ワタキューセイモア株式会社

九州支店 〒845-8506 佐賀県小城市小城町 227-2
TEL 0952-72-5111 FAX 0952-73-2220

九州エリア 〒845-0035 佐賀県小城市三日月町石木174
TEL 0952-72-5655 FAX 0952-72-6313

住みよい街づくりに貢献します

株式会社 機動開発 KIDOH KAIHATSU

〒849-1114 佐賀県杵島郡白石町大字馬洗 2303-3
TEL:0952-84-2725 FAX:0952-84-2736
E-mail:kidoukaihatsu@sky.plala.or.jp

令和8年 6月より
大陽がん肺転移(3個以下)
にも公的医療保険が適用されました。

【これまでの公的医療保険適用部位】
骨軟部腫瘍(2016)/前立腺がん・頭頸部悪性腫瘍(2018)/肝細胞がん(4cm以上)・肝内胆管がん・膵がん・大腸がん骨盤内再発・子宮頸部腺がん(2022)/肺がん(1~IIA期)・子宮頸部扁平上皮がん(6cm以上)・婦人科領域悪性黒色腫(2024)

SAGA HIMAT 九州国際重粒子線がん治療センター
〒841-0071 佐賀県鳥栖市原古賀町3049番地 | サガハイマット

電話) 0942-50-8812 受付時間 平日の9~17時